

高校卒業までの2か月間の過ごし方

—コンピュータのスキルアップと高校英語の総復習あるのみ—

開倫塾

塾長 林 明夫

おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

いよいよ2月に入りました。本年3月に高等学校を修了して、4月から大学・短期大学・専門学校に進学する方や仕事に就く方は、これからの2か月間、いろいろな過ごし方があると思います。私は、福島県福島市にある学校法人有朋高等学院高等学校の理事長を仰せつかっておりますので、先日の1月24日(木)に高校3年生に最後の授業をさせていただきました。そこで今日は、その様子をお話させていただきます。

有朋高等学院の3年生の生徒さんも、高校卒業後に大学・短期大学・専門学校に進学する方、また、仕事に就く方などいろいろな進路があり、高等学校に在籍するのはあと2か月間です。そこで、進学先や仕事先に進むまでの2か月間をどのように過ごしたらよいかについてお話をさせていただきました。

お話した内容は2つあります。1つは、先日もこの「開倫塾の時間」でお話したと思いますが、高等学校が終わって大学に行く方・仕事に就く方の両方に必要なコンピュータについてです。例えば、大学・短期大学・専門学校に進学する場合には、どの科目を履修するのか・学習するのかということを学校に届け出ます。昔と違って、多くの大学・短期大学・専門学校ではweb登録といいまして、コンピュータで自分の履修する科目を登録します。ですから、コンピュータのことがよくわからないと学校の履修届、つまり、私は1年間でこれらの科目を勉強しますという登録ができないのです。そこで、コンピュータのスキルが弱い方は、この2か月間で学校のコンピュータの担当の先生に教えていただくなどして、ぜひコンピュータの勉強をしていただきたいと思いますとお話をしました。

大学・短期大学・専門学校はどこも同じようで、先生方からは授業の宿題を「メールで送りなさい」、「メールに添付しなさい」と言われたり、コンピュータ上でディスカッションをたくさん行ったりします。レポートをメールで送ったり、いろいろな資料もコンピュータで作らなければなりません。コンピュータを用いて発表するときには「パワーポイント」の資料を作らなければなりません。ですから、この2か月間でワードやエクセルをもっと深く勉強して、より高いスキルを身に付けてくださいとお伝えしました。この放送をお聴きの皆さんの中には、これから大学・短期大学・専門学校に行かれる方も多いと思いますが、ぜひコンピュータの勉強をし、ワードやエクセルなどをより本格的に身に付けてから進学するようにお願い致します。

また、仕事をする方も、今はコンピュータなしでは仕事は成り立たないという職場が多いです。会社に入ってから、また、職場に就いてからコンピュータの勉強を本格的にするのもよいですが、もし、あまり勉強していない方は、この2か月間でコンピュータの勉強を本格的にしてから仕事に就くことをお勧めします。学校に行く方も仕事に就く方もどちらにもコンピュータは必要ですので、ぜひコンピュータの勉強を本格的にさせていただきたいと思います。

もう1つは英語ですね。これも先日の放送でお話したと思いますが、英語を勉強しないと仕事になりませんし、大学・短期大学・専門学校の勉強もできません。ですから、高校1年から3年までのすべての英語の教科書をもう一回勉強してくださいということをお話しました。

高校在学中は実用英語検定(英検)に挑戦する方が多いですが、大学・短期大学・専門学校や仕事先では、英検よりももっと実用的な TOEIC という試験に皆さん挑戦します。具体的にいいますと、大学4年生の春から本格化する就活(就職活動)で求められるのは、TOEIC の点数です。学生の間では、頑張って 400 点・500 点・600 点・700 点取ろうねという話が絶えません。求められることがすでにわかっていますので、大学3年生になる前に、もっと言えば高校で英語を勉強しているその続きとして、この2か月間に TOEIC の勉強を始めたかどうかと提案をしました。

仕事をする方も多くの企業で TOEIC を取るようにとされます。ですから、会社から言われる前に、自分の頭が冴えているうちに TOEIC の勉強をしていただければと思います。

授業が終わって私が校長先生と一緒に部屋にいましたら、生徒さんの一人がたずねてきて、「TOEIC はどのくらいのレベルで受けたらよいのか」という質問をされました。その方は英検3級に合格をしていて、これから準2級を取ろうとしているところで、おそらく準2級は取れる実力があるだろうとのことでした。そこで、私がアドバイスさせていただいたのは、準2級に挑戦するのであれば早めに取ったほうがよいこと。そして、英検2級に合格してから TOEIC の勉強に移行するのが一番よいということ。英検も難しいですが、TOEIC は英検2級よりももう少し難しい試験で、本当に細かいことが山ほど出題されるからです。英検の準2級・2級に合格して基礎力をつけてから、TOEIC の勉強を始めるのがよいとアドバイスをさせていただきました。

高校を卒業して大学に入ったら遊ぶという考えは大きな考え違いです。大学・短期大学・専門学校は勉強をしに行くところですので、高校の授業が終わっても、進学するまでの2か月間はコンピュータと英語の勉強をしていただきたいこと、基礎的な勉強である英語とコンピュータは、仕事をする方にも必要だということをお話させていただきました。もし皆さんのお近くに高校生がいらっしゃいましたら、ぜひアドバイスをさせていただければと思います。また、仕事をしている方でコンピュータが大変だとか、英語が大変だという方も、高校生に負けないように勉強してくださいね。私も少しずつやりたいなと思いますので、一緒に頑張っていきましょう。よろしくお願い致します。

— 2013年6月12日加筆・訂正、林明夫 —